

|      |            |    |    |     |     |
|------|------------|----|----|-----|-----|
| 科目名  | 音楽ビジネス研究 I | 形態 | 講義 | 開講期 | 春学期 |
| 担当教員 | 岩崎 将史      | 単位 | 2  | 年次  | 3   |

### ＝授業科目の目標＝

音楽ビジネスにおける、音響分野の重要性を学び、スタジオでの講義と実習を通して、音響技術の基礎を身につける。

### ＝履修の条件と学習の方法＝

スタジオでの機器等の設置作業が発生しますので、できるだけ動きやすい服装で受講してください。

### ＝授業内容＝

- 1回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認。
- 2回 エンターテインメントビジネスにおけるオーディオコンテンツの役割
- 3回 オーディオモニターシステムとサウンドの違い、及びモニターセクションの理解
- 4回 楽曲における構成の理解と、マーカーオペレーション
- 5回 オーディオ編集基礎①—プロツルーズの基本操作、ファイルとリージョンの理解
- 6回 オーディオ編集基礎②—フェードの理解とそのオペレーション
- 7回 オーディオ編集基礎③—コンソリデュートとバウンス
- 8回 スタジオ運用基礎①（オーディオシグナルフローとパッチの理解）
- 9回 スタジオ運用基礎②（マイクの理解、特性と指向性などについて）
- 10回 スタジオ運用基礎③（キューシステムの理解とコントロール）
- 11回 ソロ楽器のダビング実習①（プロツルーズオペレートの基本とレベル管理）
- 12回 ソロ楽器のダビング実習②（構成譜の作成とデュレクションについて）
- 13回 ミキシングの基礎①（バスとオグジュアリーの理解とリヴァーヴについて）
- 14回 ミキシングの基礎②（フェーダーバランスとヴォリュームオートメーション）
- 15回 ミキシングの基礎③（トラックダウン）

### ＝成績評価の方法と評価の基準＝

授業内にて作成した作品を提出し、その内容を評価致します。

### ＝テキスト（必携）＝

特になし。授業内にて、必要に応じて参考文献の紹介やプリントを配布します。